

パネルディスカッション  
「食と水を守る水田農業の役割を科学する」

座長 名古屋大学 教授 木村 真人

水稻、水田をめぐる最近のトピックス

食糧危機:食料価格の高騰

エネルギー危機:バイオエタノール

地球温暖化の影響

食の安全、安心

生物多様性の保全

水田の働き



食と水環境を考えるシンポジウム

「食と水を守る水田農業の役割を科学する」

開催趣旨

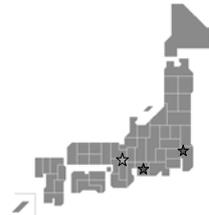
化学肥料と化学合成農薬を5割以下に削減できる水稻栽培技術の体系化

→ 水田からの栄養塩類・農薬成分の流出を削減

柴原藤善:琵琶湖、大阪湾流入河川

田淵俊雄:霞ヶ浦(茨城)、湖の水質保全と農業・生活

菅原和夫:矢作川(愛知)、水田農業による河川水質の保全



パネルディスカッション

「近畿地域の食と水を守る水田農業の役割を考える」

参加者:近畿在住の一般市民、農家、(企業関係、研究者等)

近畿の農業の特徴

近畿の水環境の特徴

近畿の水田機能の特徴

} 霞ヶ浦、矢作川流域との対比(共通性と相違点)

地域と役割:近畿地域の食と水を守るための水田農業のあり方(役割)